

講演テーマ

地域から反動化を許さない
共同を大きく～いのちとくらしを守る
ジェンダー平等、平和な国づくりを～

与党過半数割れの参院選から3カ月、追いつめられる中で自民・維新政権が発足しました。公明党は、政治とカネに対する国民世論におされ、自民党との連立を離脱。自公政治は大企業優遇で国民のくらしを破壊し、アメリカいいなりの大軍拡・増税を強行する古い政治で、私たちの切実な願いの消費税減税、選択的夫婦別姓制度など実現にいたりませんでした。

自民維新連立政権は戦後最悪の危険な内閣です。連立政権合意書には、憲法9条改憲の起草協議会をつくり、衆議院比例定数を削減、企業・団体献金禁止は棚上げするとあります。また、参政党が提出するとしているスパイ防止法は危険な反動ブロック形成の端緒にもなりかねません。

地域から反動化許さないジェンダー平等、平和な国づくりへ国民的民主的共同を大きくし、憲法をいかに新しい希望ある政治にしていきましょう。

アメリカから帰ってこられたばかりの中野晃一さんに講演をお願いできました。ぜひ、ご参加ください。

足立革新懇 秋の緊急学習会

2025年

日時

11月22日(土)

参加費
無料

午後2時～4時

会場

西新井住区センター 2階
(大師線西新井大師前駅 徒歩1分)

講師

中野晃一さん

(上智大学教授)



○中野晃一さんプロフィール

東京大学文学部哲学科および英国オックスフォード大学哲学・政治コース卒業、米国プリンストン大学で博士号(政治学)を取得。専門は比較政治学、日本政治、政治思想。「立憲デモクラシーの会」呼びかけ人。著書に『戦後日本の国家保守主義』(岩波書店)、『右傾化する日本政治』(岩波新書)など。

主催

足立革新懇 (平和・民主・住みよい日本をめざす足立の会)

123-0843 足立区西新井栄町 2-13-8 足立区労連気付